



## 今年度の学校祭は能登に元気を!!

10月31日(木)、本校の学校祭2日目が行われました。昨年同様、「吹奏楽部演奏」「弁論大会」「各学年総合発表」「有志による発表」の4部門が、体育館ステージで行われました。3年生は「能登に元気を!!」をテーマに穴水町から提供された震災によって出てきた家屋の瓦・木材・輪島塗漆器を材料に、制作した巨大壁画と一緒に学年の全体写真を撮りました。今年度の学校祭は昨年以上に生徒の皆さんの記憶には一生残る行事だったと思います。この巨大壁画を通して、能登にエールを送りましょう。

### がれき壁画で能登にエール

桜や能登の海表す

二重の災害に見舞われた被災地にエールを送ろうと、津幡町津幡南中3年生172人が穴水町から提供されたがれきを用いて巨大壁画を制作し、31日の学校祭で披露した。

壁画は縦3枚、横6枚のモザイク画。被災家屋の瓦や柱などの廃材を組み合わせた、石川県の形や町の黒白真を送る予定だ。

壁画は正面玄関に設置し、生徒が登下校時に見て能登への思いを持ち続けるようにする。がれきの提供を受けた穴水町に壁画の写真を送る予定だ。

### 被災地から

鳥、校章、花言葉「希望」のガベラを描いた。縁起が良いとされる桜の吉祥文様を輪島塗の廃材で、能登の海を住宅ががれきの柱で表現した。

3年生7人が持ち寄った原画を基に壁画のデザインを考案した。学校祭では、3年生が壁画制作の経緯を1、2年生に紹介する劇を披露した。壁画に記された「前を向こう、私たちは一人じゃない」のメッセージを提案した穴口ゆずのさん(14)は「穴水や輪島を訪れ復興がまだまだ進んでいないと実感した。壁画を通して元気を届けたい」と話した。

イラスト なとみ みわ (207)

令和6年11月1日(金) 北國新聞朝刊に掲載

## 弁論大会は3年生らしい発表でした

学校祭2日目は、各学年代表2名が出場する、計6名による弁論大会が行われました。3年生からは、3組の三輪栳月さんと5組の山崎菜七子さんが出場しました。2人とも、自分の体験談や思いを堂々と発表していました。3年生らしいすばらしい弁論をありがとうございました。結果は以下の通りでした。

順番	学年・組	氏名	演題	結果
1	1年2組	飴谷 光琉	ジェンダーレス~自分らしく生きる~	優良賞
2	1年3組	國分 結斗	水を大切に使うべきだ	優良賞
3	2年4組	木下 結花	時を大切に生きる	優良賞
4	2年5組	倉知 ななみ	能登半島地震が教えてくれたこと	優秀賞
5	3年3組	三輪 栳月	シエスタと昼寝のメリットとは?	優秀賞
6	3年5組	山崎菜七子	なぜ、勉強するのか	最優秀賞



# 津幡町をよくする「未来への提言」の発表！

学校祭2日目は、各学年による総合の発表が行われました。3年生は、津幡町をよくする「未来への提言」について発表しました。各学級で発表会を行い、発表の内容が特に素晴らしい生徒を各学級から1人ずつ選出した5人によって、ステージ発表が行われました。また、穴水町から提供された地震によって出てきた家屋の瓦・木材・輪島塗の漆器を利用して制作した巨大壁画の経緯や紹介の劇も行われました。生徒たちは、3年生らしいとても素晴らしい発表をしてくれました。

学年・組	氏名	発表内容
3年2組	吉田 華帆	津幡町の魅力をもっと発信するには ～メディア～
3年3組	藤澤 奏哉	津幡町を科学の町にするためには？
3年5組	越後 心結	すべての人に健康と福祉を
3年4組	森 さくら	空き家について
3年1組	酒井 里緒	地震と私たち



## 3年生の合唱コンクール

10月30日（水）の午前、シグナスで合唱コンクールが行われました。10月に入り帰りホーム時の15分間に工夫をしながら練習をしてきました。毎日毎日とても頑張っていました。約1週間前に行われたリハーサルよりも格段に素晴らしくなり、すべての学級を最優秀賞にしても惜しくない最高学年にふさわしい最高の合唱でした。素敵な感動をありがとうございました。結果は以下の通りでした。

学年・組	曲名	合唱コンクール結果
3年1組	夢の叶う場所へ	<b>最優秀賞 3年1組</b> 優秀賞 3年3組 <b>最優秀指揮者賞 3年4組 小石華音</b>
3年2組	OMNIBUS STAR 光年の旅	
3年3組	時を越えて	
3年4組	OMNIBUS STAR 光年の旅	
3年5組	心の瞳	

